



会 長 木 村 成 淑
幹 事 藤 田 敬 治

会長スローガン

「想えば叶う」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2015-16年度
国際ロータリーのテーマ

「世界への
プレゼントになろう」

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

K.R. ラビンドラン
野 田 三 郎
高 山 泰 四 郎

■ 本日のプログラム (8月24日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「それでこそロータリー」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 木 村 成 淑
会 長 の 時 間 会 長 木 村 成 淑
出 席 報 告 出席担当 西 岡 一 雄
幹 事 報 告 幹 事 藤 田 敬 治
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 坂 本 肇
12:45 卓話
「宮崎兄妹ピアノデュオ・ドイツでの音楽との出会い」
宮崎大介・宮崎陽子 様

■ 第6回例会の記録 (8月17日)

野田三郎ガバナー公式訪問例会

・出席報告 (8月17日)

会 員 総 数	14名 (うち名誉会員 1名)
8 月 17 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	11 名
出 席 率	78.57 %
ゲ ス ト	2 名
ビ ジ タ ー	0 名
7 月 26 日	
修 正 出 席 率	84.61 %

■ 次週の例会 (第8回 9月7日)

ロング卓話

「ハッピーライフになる心・頭・体のセルフトレーニング」

深川富美代様 (深川内科クリニック副院長)

ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであつてもやあと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ それでこそ
おいと呼ぼうよ ロ-ロ-ロータリー

会長の時間 (8月24日)

会 長 木 村 成 淑

8月17日に野田ガバナーの公式訪問をいただき、ガバナーアドレスをうかがいました。今年度の地区の方向性が理解でき、大変有意義な時間が過ごせました。話の内容につきましては、各RC内の地区内 (2,400名) 国内 (88,000名) 海外 (1,220,000名) とのネットワークを含め、人と出会い「なりたい自分」へ近づこうということです。またロータリーとは奉仕の理想を志に持った人の集まりであるので、ロータリーの意識を高めるためには、各クラブ内においてロータリーの哲学を理解されている入会歴の古い年配会員から入会歴の新しい若手会員に対して、これまでのロータリー活動を通して得たものや人生哲学・人生観を伝えていってもらいたいというお考えです。このようにガバナーはロータリーの哲学であるObject of Rotaryを非常に大切にされ、ロータリアン同士のロータリーに関する意見交換を大事にされるロータリアンの中のロータリアンであると思います。

ところで本日は坂本会員のお世話でロングゲスト卓話第1回目を開催することができました。「宮崎兄妹ピアノデュオ・ドイツでの音楽との出会い」というテーマで卓話をいただきます。お二人は国立音楽大学音楽学部ピアノ科卒業の宮崎大介さんと、東京音楽大学器楽科卒業の宮崎陽子さんが2008年に兄妹ピアノデュオDie Sonne(ディゾンネ)を結成されました。そしてドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学大学院ピアノデュオ科を首席で卒業し、シュトゥットガルト音大のピアノデュオでは初となるドイツ国家演奏家資格コースに入学し、2013年ドイツ国家演奏家資格を最優秀の成績で取得されました。本格的なクラシックコンサートから学校公演、イベントなど他ジャンルのアーティストとのコラボなど精力的に活動されています。本日は演奏も少ししていただけてドイツの音楽事情のお話もいろいろ聞けるとと思います。

幹事報告

・2015～16年度「R I 超我の奉仕賞」の推薦のご案内

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：野田三郎ガバナー、高山泰四郎ガバナー補佐様
堀川貴史地区幹事様

【ガバナーアドレス】

1. RIテーマとRI会長方針

○2015-16年度RI会長テーマ「Be a gift to the World.」＝日本語訳は「世界へのプレゼントになろう」

- ・つまり、ロータリー活動を通じて、自分ができる奉仕活動を提供しよう
- ・自分がこれまでに授かった才能や努力して得たものを、世界の人に還元しよう
- ・世界に対して、プレゼントができる人になろう

◎2015-16年度RI K.R.ラビンドラン会長方針

- ・ロータリーは、より充実した意義ある人生を送れるよう、私たちを導いてくれます
- ・ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それを人生で生かす道を見つけてくれます
- ・私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断さるのです
- ・社会から享受するだけでなく、社会に貢献しましょう

2. 2015-16年度RI 2720地区「スローガンとガバナー方針」

***スローガン「ロータリー活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」**

- ・各RC内、地区内(2,400名)、国内(88,000名)、海外との連携(1,220,000名)とのネットワークも含め、人との出会い、関わり合いを通して、新たな気づき、その気づきで活動することで、自己の成長へ繋げよう～そして「なりたい自分へ」近づこう
- ・あなたが変われば、周りの人が変わる
- ・あなたの意識が変われば、行動が変わり、出てくる結果も変わってくる
- ・より良い人生を送るためにも・・・

***ガバナー方針**

① ロータリーの哲学であるObject of Rotaryの浸透を図る

- ・Object of Rotaryの解説（ロータリーの中核的価値観＝高潔性、リーダーシップ、多様性、奉仕、親睦）
- ・「ロータリーと私の人生観」の講演（Object of Rotary、奉仕の理想）
- ・ロータリーは奉仕の理想を志に持った人の集まりである（奉仕の理想の歌詞に‘奉仕の理想に集いし友よ’）
- ・会員維持、増強の対策として、IM、セミナー、ガバナー公式訪問、奉仕活動等にロータリーへの入会希望者も参加可としたい

② 奉仕活動に参加することで、知り合いを広める機会をつくる

- ・クラブへの支援として、各RC奉仕活動への参加
- ・クラブ内での入会歴の古い会員と新しい会員との融和を図り、ロータリアン同士の世代間の繋がりを密にしよう
- ・地区内ロータリアンとの多くの出会いを通して、お互いの連携を図り、新たな気づきをもとう
- ・各RCの奉仕活動の実施予定日を早目に広報し、他クラブの奉仕活動への参加を推奨していく（プラス1件/前年度比）

③ RI2720地区の将来ビジョンを描く

- ・地区の歴史を振り返り、10年先の地区の目指す姿を描く（担当委員会との協力）
- ・地区として、活動すべき奉仕活動を充填していく（R財団のグローバル補助金を活用した奉仕活動、青少年交換事業等々、そのための地区体制づくりやノウハウの構築、・・・）
- ・地区内2,400名の会員の協力を得ていく

④ 次の世代を担う青少年奉仕活動に注力していきたい

- ・青少年に対して、ロータリーの中核的価値観（基本的な考え方）を基に、人生哲学や人生観のテーマで講演等々を行い、世代間の繋がりをつくっていききたい
- ・青少年奉仕活動であるRA、IA、RYLA、青少年交換、米山奨学生等々の活動の充実を図る

⑤ 2015-16年度の新たな事業への取り組み

- ・台湾地区との姉妹締結（RI3480地区）
- ・IA海外研修事業（RI3480地区 8月初旬に予定）

ニコボックス

★野田三郎ガバナー・高山泰四郎ガバナー補佐・堀川貴史地区幹事

大分1985ロータリークラブの公式訪問を記念してスマイルいたします。

★木村成淑会員（自主2口）

例会に先だって、会長・幹事とガバナーにお会いして色々のご指導を頂き感謝いたします。よって2口致します。

★大久保修身会員（自主5口）

7月25日から8月3日迄、親せきの結婚式に出席するため、家内・娘・娘の小5の孫と4人でアメリカに行きました。結婚式のあるサトウハチローで4泊、ニューヨークマンハッタンで4泊、計8泊でゆっくりした旅でした。ニューヨークでは憧れのメトロポリタン美術館やニューヨーク近代美術館を訪問、大満足でした。ブロードウェイでミュージカルを観たり、ハーレムのアポロシアターに行きました。ここはマイケルジャクソンが育てられたアフリカ系黒人アーティストがスタートする舞台だそうです。初めてのニューヨークに行けたことと幸せに感謝して5口ニコボックスいたします。